

# 岡山県農村地域整備計画（第4期）

【令和6年4月22日】

策定主体：岡山県

## 【対象市町村】

岡山市、津山市、総社市、瀬戸内市、赤磐市、勝央町、倉敷市、美作市、奈義町、備前市、新見市、鏡野町、和気町、真庭市、美咲町、玉野市、笠岡市

## 【計画の期間】

令和6年度～令和10年度（5年間）

## 【計画の目標】

岡山県では、令和6年度末までの農林水産業行政の基本計画となる「21おokayama農林水産プラン」を策定し、儲かる産業としての農林水産業を実現するために、コスト低減に効果的な基盤整備や施設の長寿命化対策、防災対策、農産漁村の活性化など、農林水産業を支える施策を実施する。

### 基本目標：「儲かる産業としての農林水産業の確立」

#### 【農林水産業を支える施策】

- 農林水産業を支える生産基盤の整備、長寿命化対策
  - 水管理労力、維持管理費の軽減、基幹水利施設等の長寿命化
  - 農産物の物流の効率化と通行の安全性・利便性の向上
- 農山漁村の防災・減災対策
  - 高潮等による災害の未然防止
- 中山間地域の農林水産業と農山漁村の活性化
  - 農村地域における利便性の向上
  - 水質保全と農村生活環境の維持

# 目標：基幹水利施設の長寿命化

## 【具体的施策】

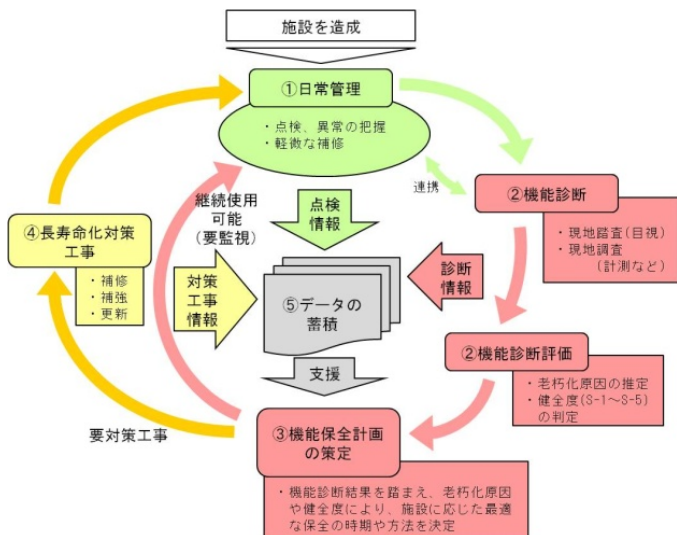
老朽化した基幹水利施設及び地域農業水利施設の補修や更新を実施した地域において、施設の安定的な機能確保とライフサイクルコストの低減を8施設で実施する。

## 【事業実施計画例及び事業の効果】

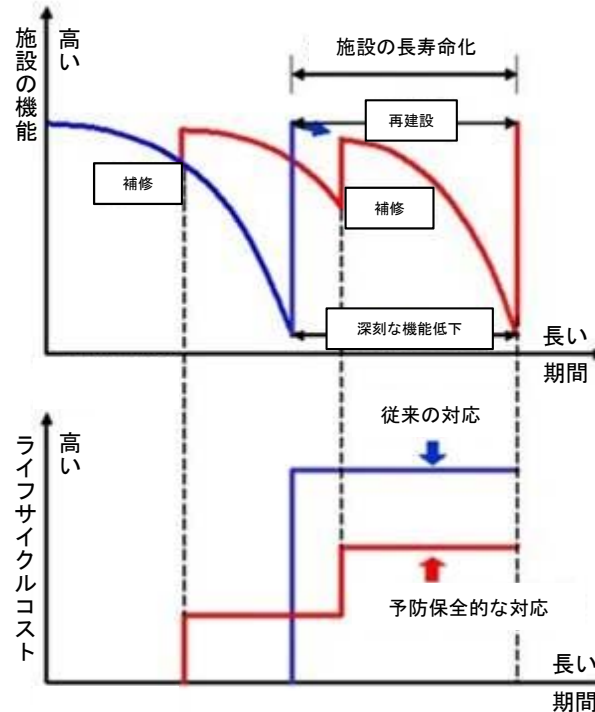
農業生産に欠かせない基幹水利施設及び地域農業水利施設が将来にわたり適切に機能を発揮できるよう、施設の状況を診断し、機能保全計画に基づき、計画的な保全対策を着実に進めます。

長寿命化対策を実施することで、基水利施設等の安定的な機能確保とライフサイクルコストの低減が図られます。

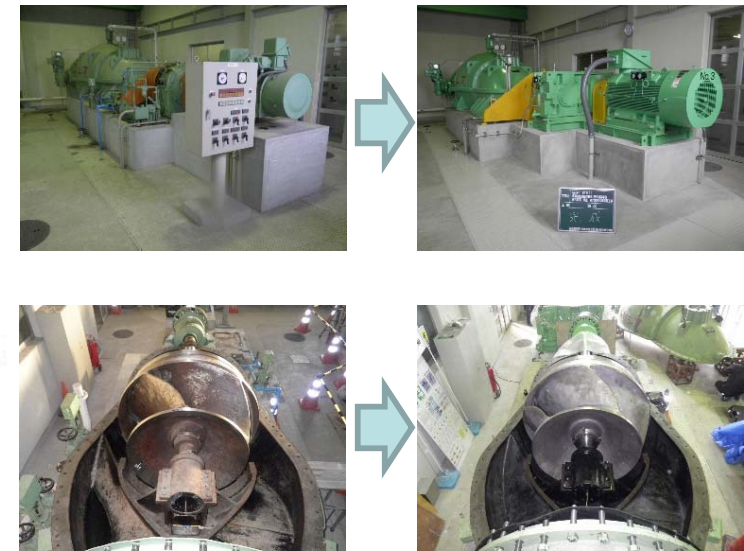
### ストックマネジメントのしくみ



### ストックマネジメントの導入効果



### 排水ポンプ分解整備



## 【対象事業】

水利施設等整備事業（基幹水利施設保全型）

# 目標：農産物の物流の効率化と通行の安全性・利便性の向上

## 【具体的施策】

農道の早期開設に向けた近隣集落への接続。

## 【事業実施計画例及び事業の効果】

農業振興を図る地域において、農地と集落、集出荷施設等  
を結び、農産物の流通の合理化のため、主要道路にアクセス  
する基幹的農道及びこれらと一体的に機能する農道網の整備  
を推進します。

農道を整備することにより、農作業の効率化、農産物の品  
質向上、集出荷施設等への輸送時間の短縮が図られ、地域農  
業の活性化に寄与します。

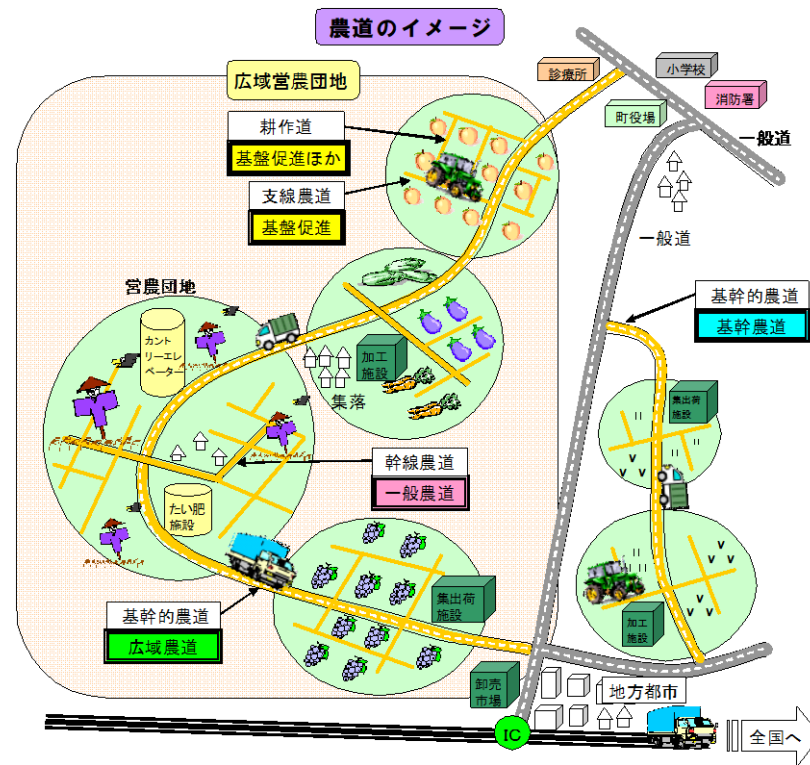
幅員狭小で通行困難な町道



整備された農道



農道を整備することにより、輸送時間の短縮と安全性が向上。



## 【対象事業】

農村整備事業 農道整備事業（広域営農団地農道型）

# 目標：農道施設の点検診断の実施による農産物流通の安全性の向上

## 【具体的施策】

農道施設の定期点検 2箇所実施する。

## 【事業実施計画例及び事業の効果】

農道を構成している橋梁、トンネル、舗装などの構造物の経年的な劣化は進行しており、予算的な制約もある中で、農道の機能を適切に維持するためには、損傷が深刻化してから対策を行う従来の事後保全から、点検に基づき損傷が軽微な段階から対策を検討し、これからの構造物の保全対策を計画的、効率的に実施する予防保全へ転換を図る必要がある。

そのために必要な施設の定期点検を実施することにより、施設の経済的かつ効率的な予防保全が行えるよう努めるものである。

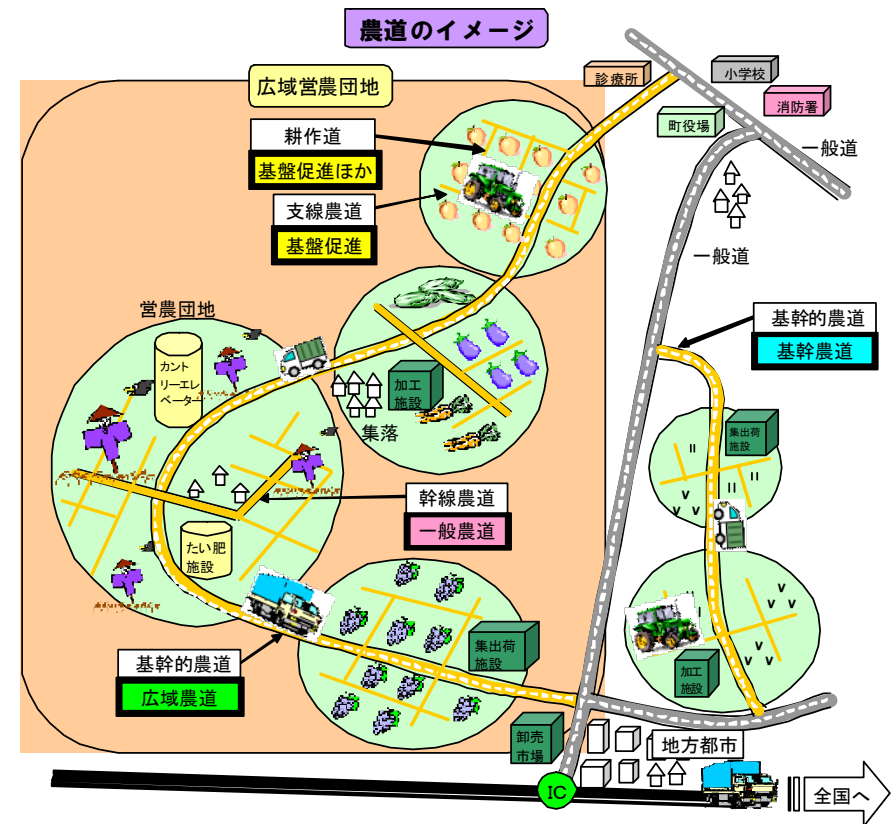
トンネル点検の状況



橋梁点検の状況



農道施設の定期点検を行い、保全対策に必要な施設の状況を把握する。



## 【対象事業】

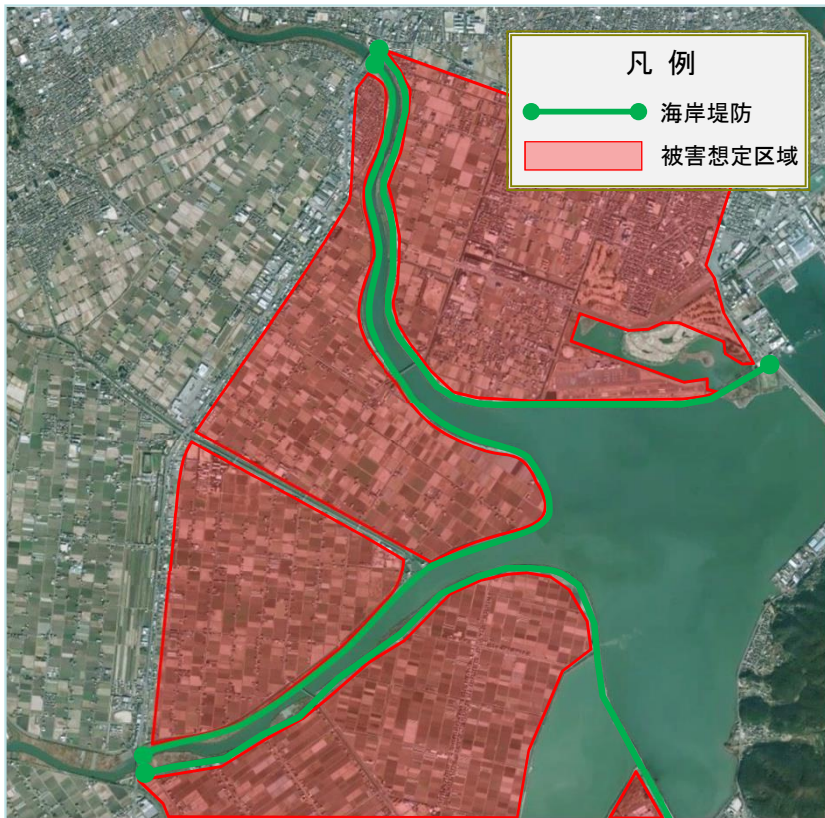
農地整備事業（通作条件整備）

# 目標：高潮等による災害の未然防止

## 【具体的施策】

背後集落や農地における高潮等に対する堤防高の確保(1,447ha)

## 【事業実施計画例及び事業の効果】



堤防高の不足や老朽化により、農地や人家等に多大な被害を及ぼします。

農地への浸水・湛水



人家への浸水・湛水



このような災害を未然に防止することにより、防災性を向上させます。

堤防の改修



## 【対象事業】

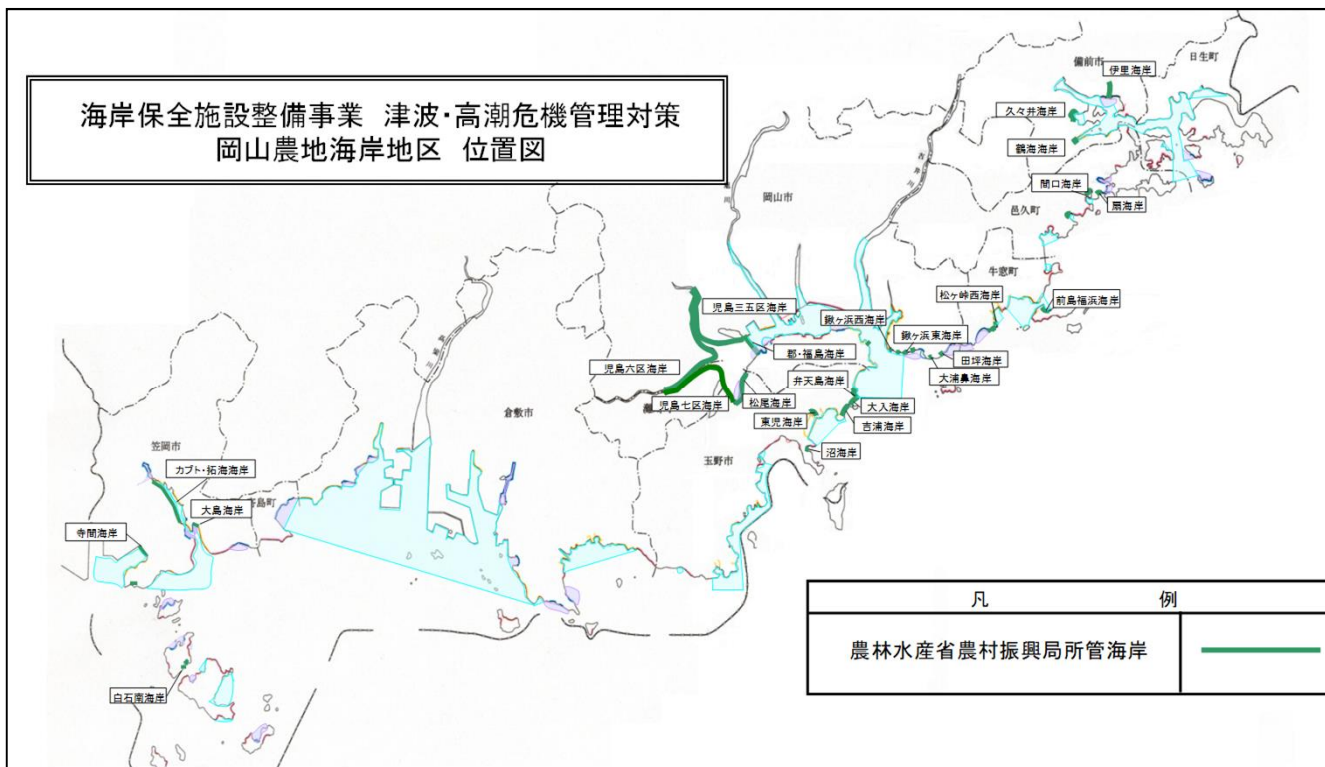
海岸保全施設整備事業（高潮対策）

# 目標：海岸保全基本計画の変更

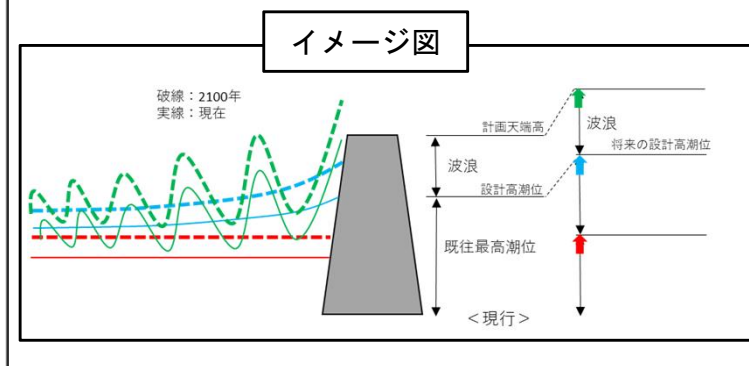
## 【具体的施策】

令和7年度までに気候変動を踏まえた海岸保全基本計画の変更を行い、海岸整備の推進を図る(25海岸)

## 【事業実施計画例及び事業の効果】



・気候変動の影響による平均海面の上昇や潮位偏差、波浪の長期変化を反映し、今後の海岸保全施設整備等を推進するために、「岡山沿岸海岸保全基本計画」を気候変動の影響を考慮した変更を行う。



## 【対象事業】

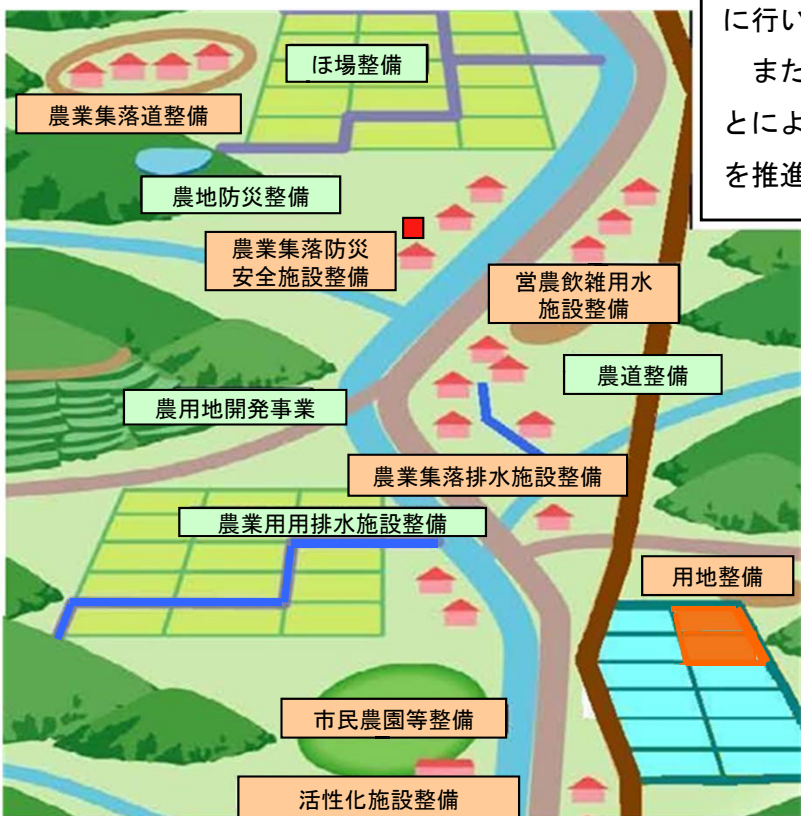
海岸保全施設整備事業（津波・高潮危機管理対策）

# 目標：農村地域における利便性の向上

## 【具体的施策】

農村集落基盤再編・整備事業 中山間地域総合整備型及び集落基盤再編型により農業生産基盤と併せ農村生活環境を整備した地域において、快適性、利便性、安全性のいずれかを2/3以上の集落が改善する地区を1地区とする。

## 【事業実施計画例及び事業の効果】



中山間地域総合整備型のイメージ図

農業の生産条件等が不利な中山間地域等において、それぞれの立地条件に即した農業生産基盤の整備を効率的に行い、農業生産活動の活性化を図ります。

また、農村生活環境等の整備を併せて総合的に行うことにより、地域における定住促進等、農村の健全な発展を推進するものです。

危険な集落道



安全性が向上した集落道



集落道の整備により、農産物の運搬や緊急車両の通行が容易となり、日常生活の利便性、安全性が向上する。

従来の消火方法(小河川)



防火水槽の設置



防火水槽の設置により、迅速な初期消火が可能となり、集落の防災と安全が確保される。

農村生活環境整備

不形成な水田



地形に合わせたほ場整備



地形に合わせたほ場整備を行うことにより、農業の生産性や営農労力の軽減が図られる。

未整備の農道



農地に隣接した農道整備



農道が拡幅・舗装され、ほ場への通作や営農資材の搬入などの農業生産活動、ほ場からの農産物の搬出等の効率が向上する。

農業生産基盤整備

## 【対象事業】

農村集落基盤再編・整備事業(中山間地域総合整備型)  
農村集落基盤再編・整備事業(集落基盤再編型)

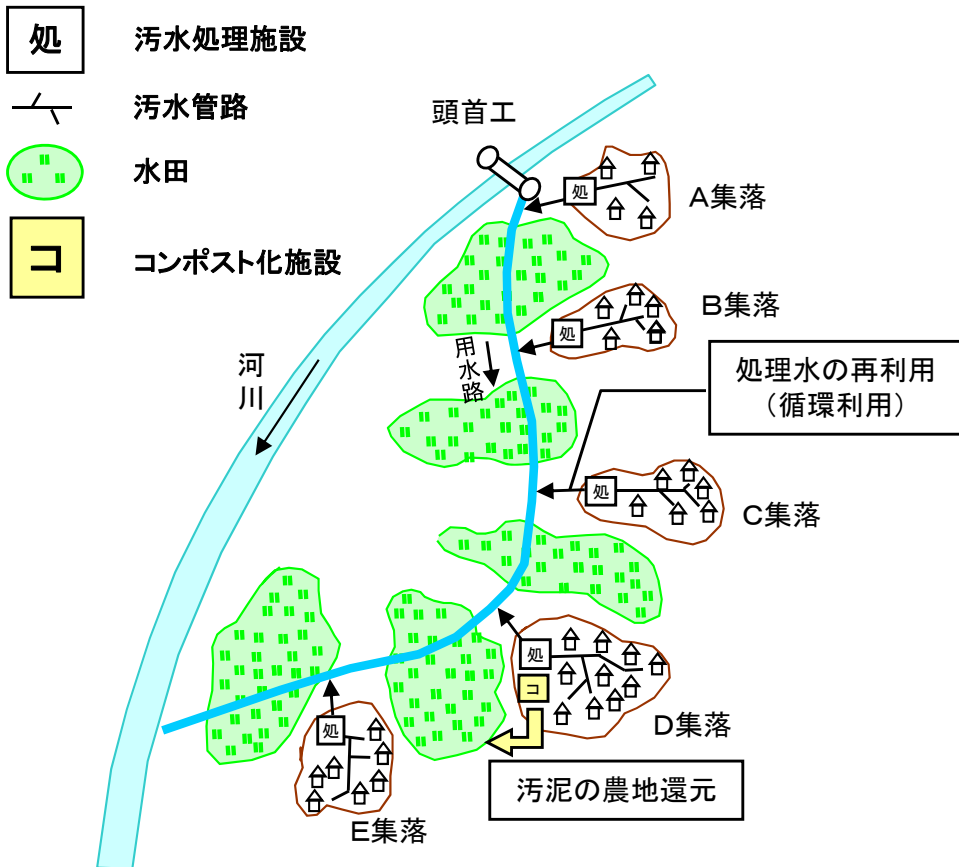
# 目標：水質保全と農村生活環境の維持

## 【具体的施策】

- ・老朽化した農業集落排水施設の整備を実施した地域において、水質保全と施設の安定的な機能を確保する地区を2地区とする。

## 【事業実施計画例及び事業の効果】

農業集落排水事業は、農業集落におけるし尿、生活雑排水などの汚水等を処理する施設を整備する事業であり、こうした事業の実施を通じ、高生産性農業の実現と活力ある農村社会の形成がなされるよう支援しています。



## 【対象事業】

農業集落排水事業